

(お知らせ)

2005年2月18日
株式会社 情報通信総合研究所

第6回 ネット社会の未来を考えるシンポジウム 開催のご案内

「リアル社会とネット社会の相関を探る」 ～ネット社会の不安の実像に迫る～

株式会社情報通信総合研究所（東京都中央区日本橋人形町2-14-10、代表取締役社長：藤田潔）ではこの度、「第6回ネット社会の未来を考えるシンポジウム」を開催する運びとなりましたので、下記のとおりご案内申し上げます。このシンポジウムはネット社会のさまざまな根源的問題を探るものであり、今年で第6回目を迎えます。本年度は、「リアル社会とネット社会の相関を探る」というテーマで、今後あらゆる局面でますます重要な役割を果たすことになるインターネットがもたらす光と影を探り、今後インターネットをどのように活用していくべきか、その方向性を議論いたします。

多数の方のご参加をお待ちしております。お申込みは下記のURLよりお願いいたします。

記

- ・日 時 2005年3月2日(水) 14:00～17:00 (13:30より受付開始)
- ・場 所 東海大学校友会館
千代田区霞ヶ関3-2-5 霞ヶ関ビル33階 TEL:03-3581-0121
- ・主 催 (株)情報通信総合研究所
- ・定 員 150名 応募者多数の場合は抽選とさせていただきますので、後日受講確認のメールを送付いたします。
- ・参加費 無料
- ・プログラム
 - (1) 基調講演
「リアル社会とネット社会の相関を探る」～ネット社会の不安の実像に迫る～
歌田 明弘 評論家
 - (2) 調査結果報告
ネット社会に関する意識調査結果報告
清水 博 (株)情報通信総合研究所取締役
 - (3) パネルディスカッション
パネリスト
小林 宏一 東洋大学社会学部教授、東京大学名誉教授
発表テーマ「ネット社会の影を増幅するもの」
成田 康昭 立教大学社会学部教授
発表テーマ「ネット社会とジャーナリズム」
歌田 明弘氏にはパネルディスカッションにもご参加いただきます
コーディネータ
川浦 康至 横浜市立大学国際文化学部教授
- ・お申込みURL <http://www.icr.co.jp/crisis/info.html>

《本件に関するお問い合わせ》
 (株)情報通信総合研究所
 シンポジウム事務局 担当: 中沢・木下
 E-mail: crisis-mgt@icr.co.jp
 Tel : 03-3663-7153

<講師・パネリスト プロフィール>

歌田明弘	評論家
1982年 青土社『現代思想』編集部をへて、1985年より『ユリイカ』編集長。 1993年よりフリーで編集や大学の非常勤講師などをしながら、執筆活動をしている。 メディアやインターネットの発展をめぐる論考が多い。『週刊アスキー』連載「仮想報道」など。 主な著書 『「ネットの未来」探検ガイド』(岩波書店、2004) 『インターネットは未来を変えるか?』(アスキー、2001) 『本の未来はどうなるか 新しい記憶技術の時代へ』(中央公論新社、2000) 『仮想報道』(アスペクト、1998) 『マルチメディアの巨人』(ジャストシステム、1996) 『20世紀のメディア 4』(共著、ジャストシステム、1996) Mail utad@nifty.com Site http://blog.a-utada.com/	
川浦 康至	横浜市立大学国際文化学部教授
1983年 (財)電気通信総合研究所に入所。 1986年 横浜市立大学文理学部助教授。 2000年 同国際文化学部教授。 メディアを介したコミュニケーション行動に関する社会心理学的な研究を行ってきている。 主な著書 『ウェブログの心理学』(共著、NTT出版、近刊) 『ケータイは世の中を変える』(共訳、北大路書房、2004) 『携帯電話と社会生活』(現代のエスプリNo.405)(共編、至文堂、2001)他	
小林 宏一	東洋大学社会学部教授、東京大学名誉教授
1971年 (財)電気通信総合研究所に入所。 1984年 成城大学文芸学部マスコミュニケーション学科助教授。1991年同教授。 1992年 東京大学社会情報研究所 教授。 比較通信政策、新たなメディアを中心としたメディア研究、日本におけるメディア開発と地域社会について多くの論文を著してきた。 主な著書 『メディア性とメディア秩序』(講座社会学第8巻『社会情報』、東京大学出版会、1999) 『日本における地域情報化政策の展開とその問題点』(東京大学社会情報研究紀要、No.59、2000)他	
成田 康昭	立教大学社会学部教授
1987年 中京大学社会学部専任講師、1990年 同助教授。 1995年 静岡県立大学国際関係学部教授を経て1997年より現職。 専門はメディア論 ネットワークに関する調査研究: パソコン通信の利用と満足に関する調査(1989年~92年)、インターネット「告発サイト」の研究(2001年~02年)、インターネット・ニュースサイトの研究(2003年~) 主な著書 『メディア空間文化論』(有信堂、97年)など、『インターネットにおける信頼の構造 - サイト閲覧者による情報信頼性確認の戦略 - 』立教大学社会学部、『応用社会学研究』No.45 2003年、「ネットワーク時代の『ジャーナリズム』」(2004年『朝日総研リポート』No.173)他	